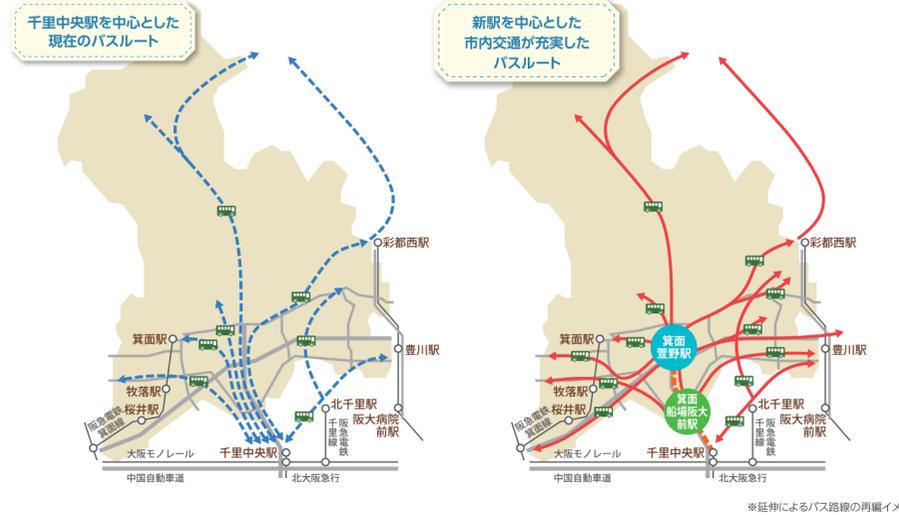


■バス路線が再編され、市内の移動がスムーズに！

北大阪急行線の延伸にあわせて、新たに整備される箕面萱野駅を中心とした路線バス網に再編することで、市内各地域から大阪都心へのアクセス強化を図るとともに、東西方向の移動利便性が格段に良くなります。

路線バス・オレンジゆずるバスの再編の詳細についてはこちら→



開業に先駆け運行中

車内では、1年を通じて楽しめる観光スポットや、利便性が格段に向上する住宅都市・箕面の魅力などをPRしています。



ゆずるとモミジヌ仲良しトレイン号

箕面市のPRキャラクター「海ノ道ゆずる」と「モミジヌ」をダイナミックにあしらった、インパクトのあるデザイン



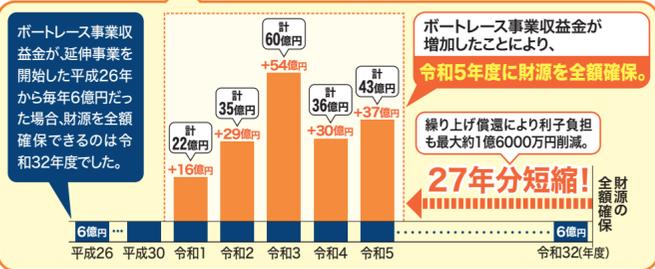
■事業費と負担割合



箕面市の負担想定額282億円「北急貯金」とポートルース事業収益金のみで賄います

箕面市が負担する事業費の財源は、北大阪急行南北線延伸整備基金(北急貯金)とポートルース事業の収益金のみで賄っています。市はこの財源ルールを条例(箕面市財政運営基本条例)に定め、守り続けています。

市負担分の財源について、これまでは令和32年度までに確保できる見込みでしたが、ポートルース事業の収益増加により、令和5年度には全額確保できることとなりました。



■年間614億円。高い経済波及効果!

延伸線は、1日に約45,000人が乗降すると予想されています。[箕面萱野駅の利用者約14,000人、箕面船場阪大前駅の利用者約8,500人で、乗降人数は駅利用者×2(往復分)で算出。(鉄道事業者の需要予測による)]また、さまざまな、経済波及効果も期待できます。

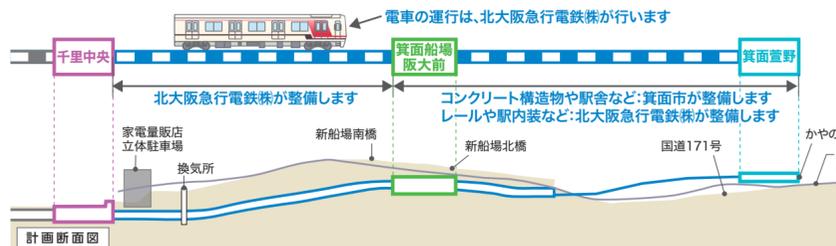
初期効果

3227億円
(地上昇額と工事に伴う経済波及効果)

年間の効果

614億円/年
(商業施設の売上増、税金増など)

■延伸線の運行主体と整備体制



北大阪急行線延伸推進会議(構成メンバー) 令和5年11月現在

- 構成員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場線維新地協同組合
- 顧問 地元選出府議会議員、市議会(議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・同副委員長)
- オブザーバー 大阪府
- 支援団体 豊能町、能勢町、川西市、丹波篠山市、猪名川町、亀岡市、南丹市、京丹波町
- 賛助会員 福西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、粟生新築自治会、粟生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宿自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会、白鳥自治会、石丸自治会、唐池公園地区自治会、今宮コミュニティクラブ、箕面東自治会、メゾン箕面青松園自治会、西小路第3自治会、坊島泉自治会、新生自治会、坊島自治会、上止々呂美自治会、船場西地区連自治会、西宿二丁目自治会、(公財)箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面千里中央ロータリークラブ、箕面FMまちそでて隊、箕面市観光協会、(公財)箕面市メイプル文化財団、(公財)箕面市国際交流協会、(一社)大阪府宅地建物取引業協会北摂支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発局、緑遊新都心隊、東急不動産隊、ウィル包装隊、大和ハウス工業隊北摂支店、弘伸商事隊、関ジュウロウライブ、近畿セイビ隊、マスターエイ隊、箕面会、(一社)箕面市建設業協会、箕面市管工事業協同組合、箕面船場まちづくり協議会、大阪大学外国語学部、聖母披昇天学院、大阪青山大学、梅花女子大学、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・高等学校

お問い合わせ 北大阪急行線延伸推進会議(事務局:箕面市 地域創造部 鉄道延伸室) 〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 電話072-723-2121(代) 072-722-7655

MINOH EXPO

北急延伸ニュース 令和5年11月 北大阪急行線延伸推進会議 発行

きたきた通信

開業日決定特別号! No.25

2024年3月23日 開業!

箕面市と北大阪急行電鉄(株)、北大阪急行線を千里中央駅から北へ約2.5km延伸し、「箕面船場阪大前駅」と「箕面萱野駅」の2駅を新設する工事を進めています。平成28年に工事に着手してから7年、このたび、工事が順調に進捗していること、また、各種試験や検査の実施におもむね目途が立ったことなどを総合的に判断し、北大阪急行延伸線の開業日を令和6年3月23日に正式決定しました。延伸計画は昭和43年の箕面市の最初の総合計画に書き起こされたから、半世紀以上の時を経て、いよいよ実現することとなります!

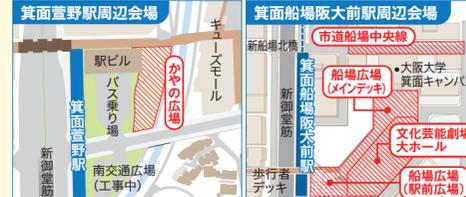


北急延伸記念 みのお・新駅開業の祭典 2024.3.23日(土)・24日(日)

2つの新駅が箕面に誕生する記念すべき日を盛大にお祝いするため、2日間にわたり祝賀イベントを開催します。特設サイトに最新情報を随時更新していきますので、チェックしてください。

- 屋内外のステージプログラム
- 市特命大使や学校による音楽ライブやダンスパフォーマンス
 - オープニングセレモニーと伝統芸能「能楽」など
- 多数の模擬店の出店
- ゆずなど箕面の特産品を使用するの飲食・PRブース
 - 「参加して」楽しめるブース など

「みのお・新駅開業の祭典」特設サイトはこちら! イベントの最新情報も随時掲載いたします!



■大阪都心へダイレクトアクセス!

北大阪急行線はOsakaMetro御堂筋線に直接乗り入れるため、箕面市から新大阪、梅田、なんばなど大阪都心に乗り換えなしでダイレクトアクセスが可能になります。緑豊かな住宅都市・箕面に至極の利便性が加わり、まちの魅力がさらにアップします!

開業後の運賃表(一部の駅のみ)

	箕面萱野	箕面船場阪大前
箕面船場阪大前	160円	-
千里中央	190円	160円
桃山台	200円	190円
緑地公園	220円	200円
江坂	240円	220円
東三国	430円	410円
新大阪	430円	410円
梅田	480円	460円
心斎橋	530円	510円
なんば	530円	510円

※運賃は、営業主体である北大阪急行電鉄が令和5年6月に国土交通省近畿運輸局に認可申請を行い、同年8月に認可されました。

※運賃には加算運賃が含まれています。

※Osaka Metro区間の運賃は、令和5年11月時点のものです。

■北大阪急行電鉄と阪急バスの乗車券セットの販売

北大阪急行電鉄と阪急バスを乗り継ぐ利用者に対して、北大阪急行電鉄と阪急バスの乗車券セットを通常価格より割り引いた金額で販売します。また、通学に必要な運賃が上昇する学生を対象として、通学定期に対する補助を実施します。詳細は、市ホームページなどで随時お知らせいたします。

詳しくは市ホームページをご覧ください→

■箕面の魅力を「箕面ラッピングトレイン」がPR!

延伸事業に伴い新たに北大阪急行電鉄の最新車両9000形を3編成増備し、北大阪急行延伸線の開業に先駆け、2種類のデザインを施した箕面ラッピングトレインが「千里中央駅〜なかもず駅」区間で運行しています。開業の機運を醸成するため、増備した3編成の全車両で「行こお!みのお」「住もお!みのお」をコンセプトに中吊り広告などを展開し、1年を通じて楽しめる観光スポットや、交通利便性が格段に向上する住宅都市・箕面の魅力などをPRしています。開業後は、「箕面萱野駅〜なかもず駅」区間で約1年にわたり運行します。

■箕面四季彩もみじ号

箕面大滝や橋本亭など、イロハモミジに抱かれた箕面公園一帯の名所を描き、箕面の美しい四季の移ろいを色鮮やかなグラデーションで表現したデザイン



2階がプラットフォームとなる高架駅。上屋の南半分は白い膜屋根で、自然光を取り込んでいます。バスターミナル上空の駅ビルは箕面の山並みの調和、かやの広場との一体感をもたせています。

箕面萱野駅



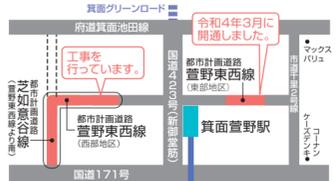
箕面萱野駅周辺施設の今後のオープン予定

- 令和5年度にオープン予定**
- A北側交通広場 (バス乗り場)**
新たにバスターミナルを整備します。さらに、新駅を中心としたバス路線網に再編し、市内移動が充実します。
- B駅ビル**
バスターミナルの上空を利用して、飲食店舗や生活雑貨等を販売するテナントで構成する駅ビル (3階建) が整備され、まちの魅力を引き出します。
- C駅高架下店舗**
鉄道高架下を利用して、飲食などの店舗を整備し、新駅周辺の賑わいを創出します。
- D高架下駐輪場**
新たに原動機付自転車や自動二輪の駐輪場を整備します。
- 令和6年度にオープン予定**
- E南側交通広場 (タクシー乗降場・地下駐輪場)**
新たにタクシー乗降場や地下駐輪場、身障者等乗降場を整備します。鉄道開業後、オープンまでの間は仮設でタクシー乗り場や駐輪場、身障者等乗降場を整備します。



新しい都市計画道路を整備!

周辺の交通渋滞や住宅地の通り抜けなどを抑制するため、萱野東西線及び芝如意谷線を整備します。



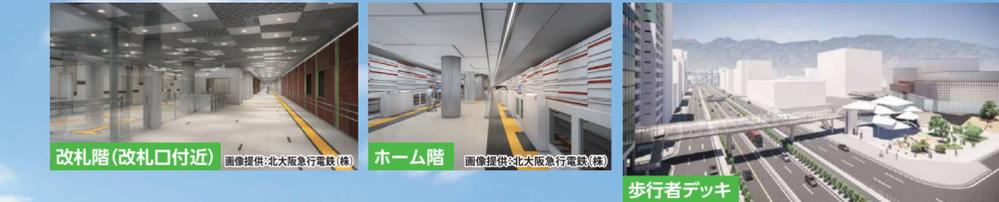
新駅周辺も、まち全体も 魅力がアップ!

令和9年度にオープン予定 市立病院を移転
箕面船場阪大前駅から300m (徒歩約4分) の好立地で、利便性が大幅に向上します。

新市立病院
予定地

箕面船場阪大前駅

「文化芸術・国際交流拠点」、「健康寿命の延伸・ヘルスケア拠点」として、新たなまちづくりを進めています。令和3年5月には、図書館、生涯学習センター、劇場 (大・小ホール)、駐車場が一体となった複合公共施設、さらに、駅前の各施設を結ぶ船場広場のメインデッキと、箕面船場第一駐輪場がオープンしました。



1~4階 文化芸術劇場



様々なコンテンツに対応する多機能な大ホールと、市民が生涯学習活動の参加の場として活用する小ホール、練習の場となるリハーサル室などを備えています。

2~4階 船場図書館



大阪大学外国語図書館の蔵書60万冊を含む、約71万冊を所蔵。多くのジャンルの本を借りたり読んだりすることができ、DVDなどの視聴覚資料を閲覧できるAVライブラリーや研究個室などがご利用いただけます。

5~6階 船場生涯学習センター

最新の映像・音響設備を備えた会議室や多目的室、音楽スタジオのほか、屋外運動場などの施設。大阪大学が指定管理者として運営を行い、専門性の高い講座やイベントを企画・開催しています。



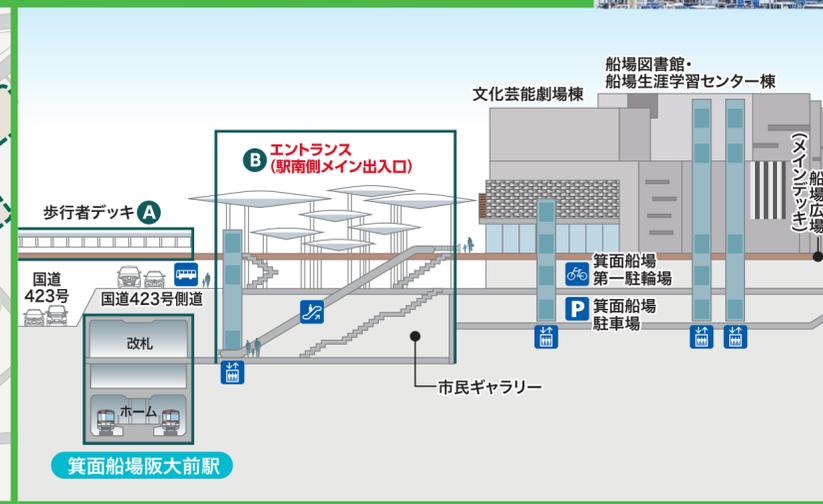
メインデッキ 船場広場

駅前の各施設にアクセスするメインデッキ。イベントスペースとしても利用できます。また、デッキの下には、箕面船場第一駐輪場 (自転車950台、原付495台) を設置しています。

B1階 箕面船場駐車場

自動車 (116台)、自動二輪 (86台) が駐車できる駐車場を設置しています。

駅開業に先駆けて、多くの施設がオープン!



箕面船場阪大前駅周辺施設の今後のオープン予定

- 令和5年度にオープン予定**
- A歩行者デッキ**
新御堂筋をまたく幅6m程度の歩行者デッキを設置し、駅西側からのアクセスが良くなります。
- Bエントランス (駅南側メイン出入口)**
歩行者デッキに接続し、船場の玄関口となります。
- C船場広場 (駅前広場)**
駅前広場は、気軽にイベントにも使用でき、駅前の賑わいを創出します。
- D箕面船場第二駐輪場**
地下に自転車 (286台) を収容する機械式駐輪場。地上にコンパクトな出入口を整備予定です。
- E駅北出入口 (COM2号館内)**
新船場北橋の南東角 (COM2号館) に出入口ができます。
- F箕面船場第二駐車場**
自動車 (446台) が駐車できる駐車場を整備します。
- 令和6年度にオープン予定**
- G駅北出入口**
移転する市立病院へのアクセスが便利になる。新船場北橋の北東角にエレベーター、エスカレーターを備えた出入口ができます。
- H箕面船場大ヘルスケア総合センター (仮称)**
高齢者の健康見守りなどを中心とした健康寿命の延伸を目的とするセンターの設立に取り組みます。

箕面船場駅周辺のまちづくり拠点の形成



2025年度 大阪・関西万博の共創パートナーとして、各種取り組みを支援